

2024年3月29日  
南海電気鉄道株式会社

## すべての特急ラピートが 再生可能エネルギー100%で走行します

南海電気鉄道株式会社(社長:岡嶋 信行)では、「南海環境ビジョン2030」の達成に向けて、2024年4月1日(月)から、なんばから関西空港を結ぶ特急ラピート全6編成が実質的に再生可能エネルギー100%で走行します。これにより、年間で約2,000tのCO<sub>2</sub>排出量を削減します。

当社では、事業活動におけるCO<sub>2</sub>の排出削減に向け各種施策を実施しており、今回の取組みは、2021年6月1日に開始した、鋼索線(高野山ケーブルカー)再生可能エネルギー100%での運行に続くものです。特急ラピート全編成相当分の電力に関西電力株式会社の「再エネECOプラン」を適用することで、さらに環境に優しい交通手段を提供します。

今後も、「南海環境ビジョン2030」に基づき、「脱炭素社会の実現」に向けた取組みを推し進めることで、地球温暖化防止への貢献に向けて目標達成に努めてまいります。



なんば-新今宮を走行する特急ラピート

「再エネECOプラン」は、関西電力株式会社が非化石価値取引市場から調達した、太陽光・水力・風力発電等の環境価値を付加した電力を使用するプランです。このプランを利用することで、実質的に再生可能エネルギーによる電力として取り扱うことができます。また、「地球温暖化対策の推進に関する法律」の「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」において、同プランで使用する電気については、CO<sub>2</sub>排出係数をゼロとしてCO<sub>2</sub>排出量を算定することができます。

南海グループは、SDGsへの取組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGsの目標アイコン」を明示しています。  
今回ご案内の取組みは、7番・13番に繋がるものです。



## 【参考】当社の環境への取組みについて

当社グループでは、脱炭素社会の実現に向け「2050年のCO<sub>2</sub>排出量実質ゼロ」を目指しています。2030年度には、CO<sub>2</sub>排出量を2013年度比46%以上削減する目標を掲げており、2022年度はCO<sub>2</sub>排出量を38%削減(2013年度比)しました。CO<sub>2</sub>排出量削減に向けた最近の主な取組みは以下の通りです。

◆省エネルギー車両「8300系」を順次導入 (2024年3月29日現在 124両導入)	◆高野山ケーブルカーにおいて、再生可能エネルギー100%で運行(2021年6月1日より)
◆大阪府泉南郡岬町淡輪の当社敷地に太陽光発電システムを設置	
◆既存不動産や新規開発物件での <sup>(※)</sup> 環境認証取得 <sup>(※)</sup> DBJ Green Building 認証によるもの(2024年3月29日現在 4件) ・北大阪トラックターミナル2号棟が「DBJ Green Building 認証」を取得 (2022年11月) ・大阪府食品流通センターE棟が「DBJ Green Building 認証」を取得 (2023年5月) など	
◆J-クレジット取得の拡大 当社が管理する「なんかいの森」では、森林が吸収するCO <sub>2</sub> 量をクレジットとして創出し、様々なイベントにおける排出分のオフセットに利用しています。2019年度および2022年度には、「J-クレジット制度 <sup>(※)</sup> 」によるクレジット取得計画(計約8,000t)をプロジェクト登録しました。 取得したクレジットはお客さまにご利用いただく商品・サービスなどに起因して発生するCO <sub>2</sub> のオフセットに活用しています。 ※省エネルギー機器の導入や森林経営などの取組みによる、CO <sub>2</sub> などの温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として 国が認証する制度	



8300系



高野山ケーブルカー



淡輪太陽光発電所



北大阪トラックターミナル2号棟



なんかいの森間伐作業

(参考)脱炭素社会実現に向けた鉄道の環境優位性の理解促進について  
一般社団法人日本民営鉄道協会とJRグループ各社では、日本のカーボンニュートラルの実現に向けて、相対的に低炭素な輸送モードである鉄道のさらなる利活用促進(モーダルシフト)をめざすとともに、鉄道の環境優位性に対する社会的な理解促進に取り組むため、共通ロゴマークとスローガンを定め、鉄道業界一丸でPRに取り組んでいます。  
詳細ページ: <https://www.mintetsu.or.jp/association/news/2023/22402.html>



Switch!  
SUSTAINABLE  
TRAIN  
(共通ロゴマーク)